

<プレゼンテーション>



養父市スマートビレッジ

デジタルサービスの共同化

# 1 養父市の取り組み コンセプト 提供サービス

## 個人QRコード

カードのデジタルポイントをスマホアプリへ移行するためのQRコードです。  
また、加盟店での支払時にご利用いただけます。



## やっふるID(6桁)

市民一人のみに付与された一意の番号です。

市民ID × マイナンバーカード × パーソナルデータ

## マイナンバーカード利活用

特定サービス専用ではなく、**マイキープラットフォームと連携して汎用的に構築しているため、様々なサービスと組み合わせマイナンバーカードの利活用が可能。**



投票情報

事前登録情報

スクリーニング

健康情報(歩数等)

相談記録等

## スマートシティ・リファレンス・アーキテクチャ 準拠

AWSの各機能やデジタル庁・DSAの提供するモジュールを活用して**デジタル庁の推奨するアーキテクチャに従った機能一式**をAWS上に構築。

## 非パーソナル・パーソナルデータ連携基盤の整備

デジタル庁・DSA提供の**データ連携推奨モジュール**を利用し、パーソナルデータと非パーソナルデータの双方に対応。各々のモジュールAWS上で構築。

**非パーソナル : FIWARE**  
**パーソナル : パーソナルデータ連携モジュール(DSA提供)**

## 個人情報保管先を選択可能

データ連携基盤(パーソナル)と連携し**データの保存先を選択・調整可能。**  
(LGWAN-ASP、クラウド、自治体固有など)  
※養父市は、LGWAN-ASP上に実装



LGWAN-ASP

個人情報管理サーバ

投票情報

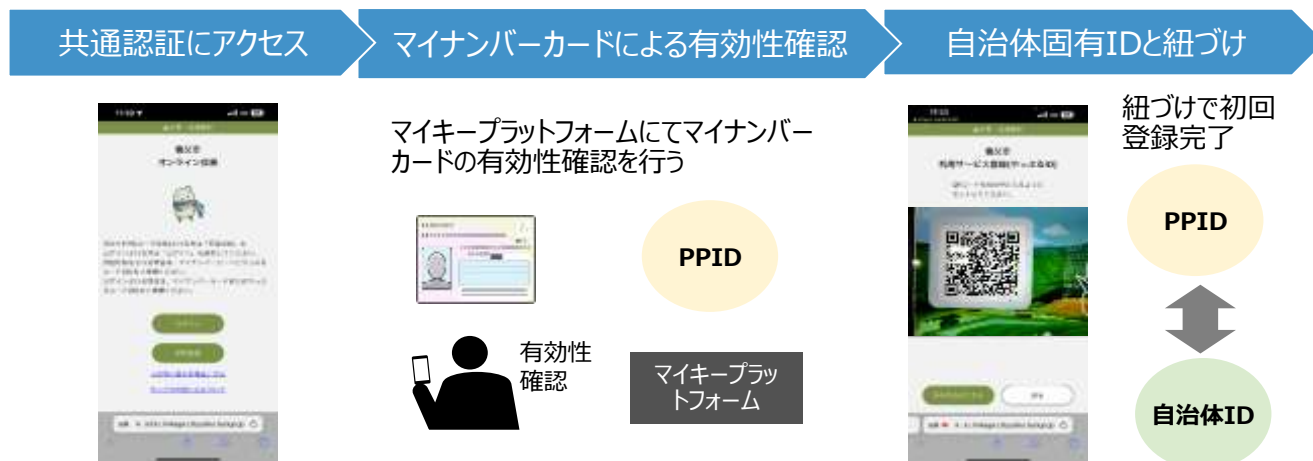
共通宛名情報

事前登録情報

## 2 養父市における住民メリット

マイナンバーカードと自治体IDと紐づけたサービス登録を行ことで、様々なサービスを利用可能とする共通認証プラットフォームを提供します。またマイキープラットフォームを活用しているため、対面での運用に適したパスワード不要の「かざし認証」が可能です。

### 初回登録時

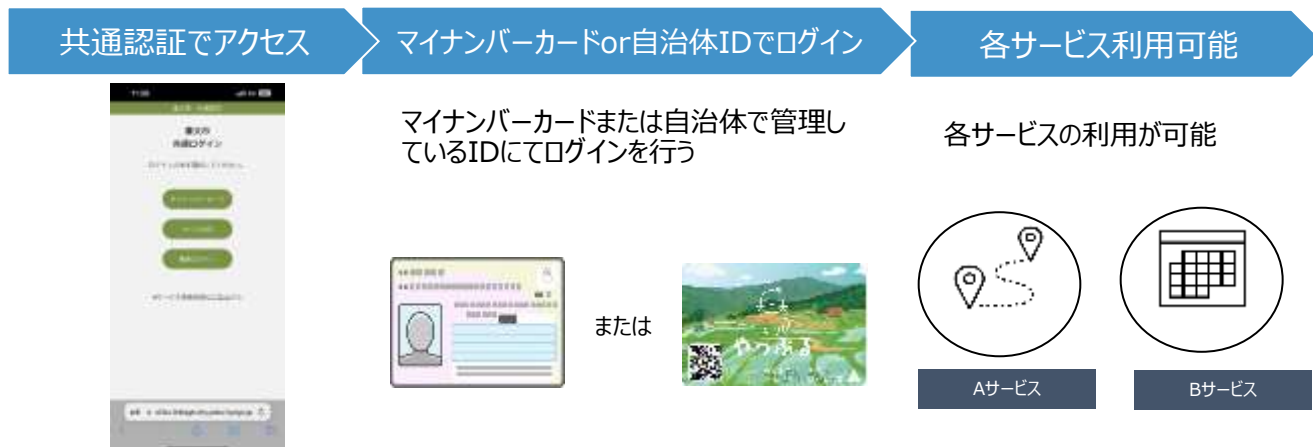


### かざし認証による個人特定

マイキープラットフォームを活用しパスワード入力を行うことなく個人を特定し認証することが可能。



### ログイン時



## 2 養父市における住民メリット

避難所入所時の混雑緩和のため、住民のマイナンバーカードをかざすだけで迅速かつ正確に入退処理が可能となり、避難所運営の効率化と住民の待ち時間を短縮できます。

### 事前登録

#### 養父市

#### 避難所事前登録

避難所事前登録をしておくことで、マイナンバーカード、やっふるカード(ID)を利用して、避難情報を読み込むことができます。

※避難所の選択は、避難所開設時に選択できるようになります。避難時に再度ご入力をお願いいたします。

事前登録する

戻る

アレルギー等の個人情報や世帯情報を事前に登録

### マイナンバーカードによる避難所受付（事前登録あり）

事前登録してあれば、マイナンバーカードをかざすだけで、避難所への入所が可能



### 本人確認装置を活用した対面入所（事前登録なし）

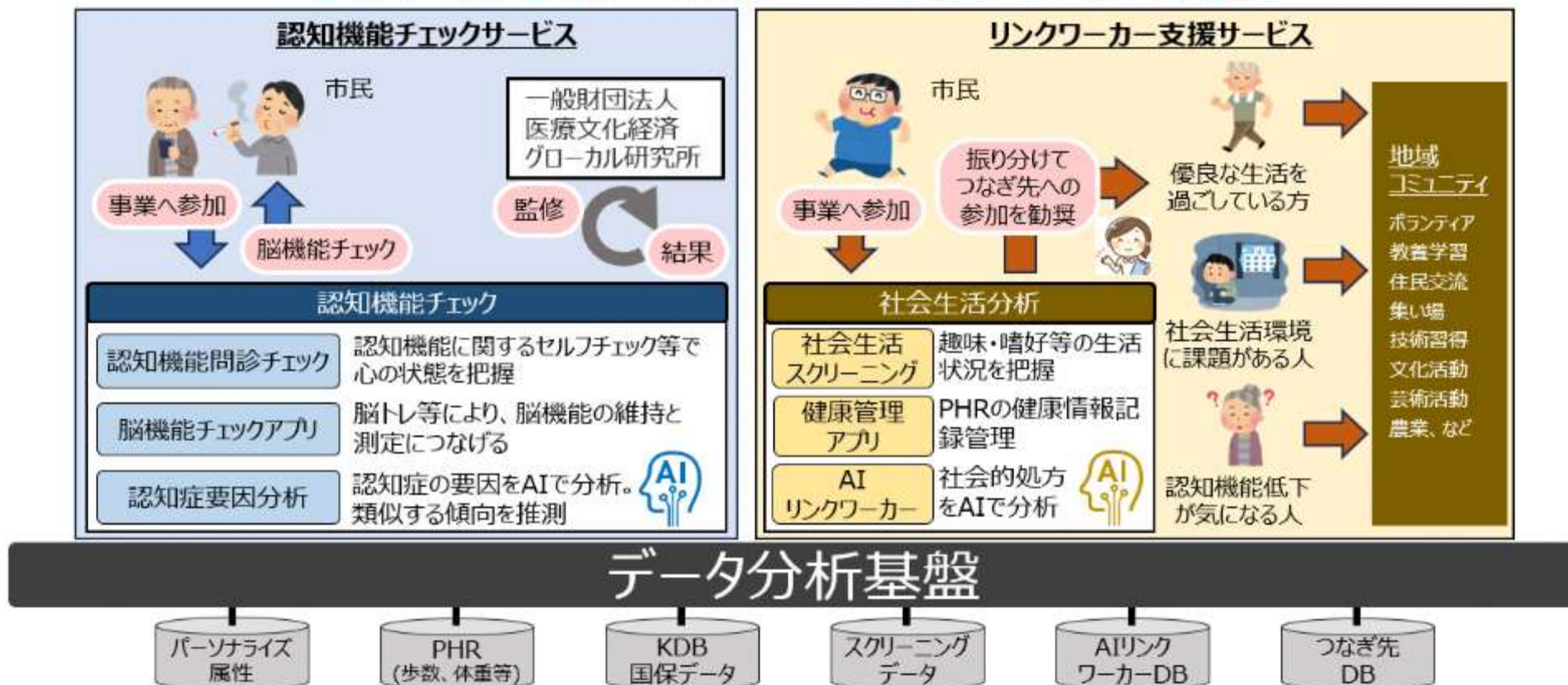
事前登録がない場合でも、マイナンバーカードによる本人確認後、避難所への入所が可能



### 3 養父市サービスの将来拡張性

認知機能の低下を早期発見することで、医学的処方につなげるとともに、社会生活環境に課題を抱える人には、社会的処方を行うことにより、生活改善や社会参加につなげ認知症のリスクや発症・進行を先送りする。一方で、認知症による孤立のリスクを低減し、認知症と共生してポジティブに自分らしく生活できる環境が整った地域共生社会を実現する。

## AIデジタルヘルシーエイジング事業



## 4 養父市サービスを共同利用するメリット

共同利用により、自前構築よりも安価かつ迅速に、避難所管理システムの導入が可能となります。また、双方の自治体にて避難所の入退所登録や避難者情報の確認が可能です。

### 単独での利用の場合

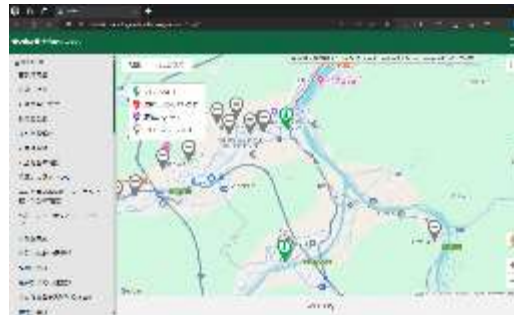
避難所ごとの避難者情報を管理

避難所ごとの避難者の情報を一元的に管理

避難所名	住所	避難者数	状況
避難所A	〒100-0001 東京都千代田区千代田	100	使用中
避難所B	〒100-0002 東京都千代田区千代田	200	使用中
避難所C	〒100-0003 東京都千代田区千代田	300	使用中
避難所D	〒100-0004 東京都千代田区千代田	400	使用中
避難所E	〒100-0005 東京都千代田区千代田	500	使用中
避難所F	〒100-0006 東京都千代田区千代田	600	使用中
避難所G	〒100-0007 東京都千代田区千代田	700	使用中
避難所H	〒100-0008 東京都千代田区千代田	800	使用中
避難所I	〒100-0009 東京都千代田区千代田	900	使用中
避難所J	〒100-0010 東京都千代田区千代田	1000	使用中

避難情報の表示

避難所ごと混雑情報を視覚的に表示



物資情報の依頼

必要な物資の情報を本部に依頼する

品名	必要数	現庫数	状況
レトルトカレー	100	100	OK
インスタント食品	200	200	OK
飲料	1000	1000	OK
タオル	500	500	OK
寝具	100	100	OK
その他	0	0	不足
タオル	0	0	不足

本部での物資情報の発注

本部で各避難所からの物資情報を纏めて確認

避難所名	品名	数量	状況
避難所A	レトルトカレー	100	OK
避難所B	インスタント食品	200	OK
避難所C	飲料	1000	OK
避難所D	タオル	500	OK
避難所E	寝具	100	OK
避難所F	その他	0	不足
避難所G	タオル	0	不足

### 共同での利用の場合

広域避難情報の確認

避難者の情報を市民から参照することが可能  
広域で避難されている方の情報を確認することが可能

避難所入退出の広域利用

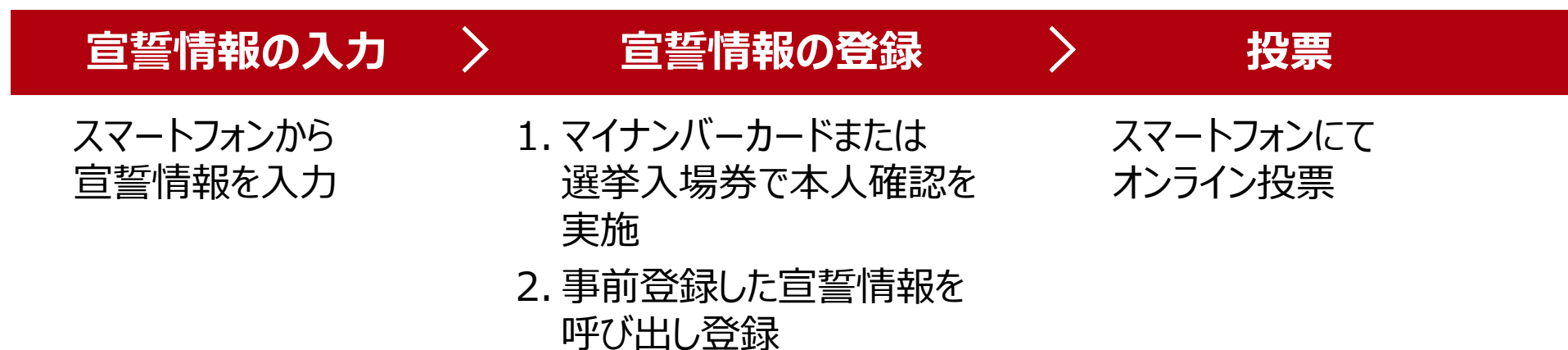
避難所のマイナンバーカードによる入退出について  
共同利用することで他の市区町村に訪問し  
被災した場合についても利用が可能となる。



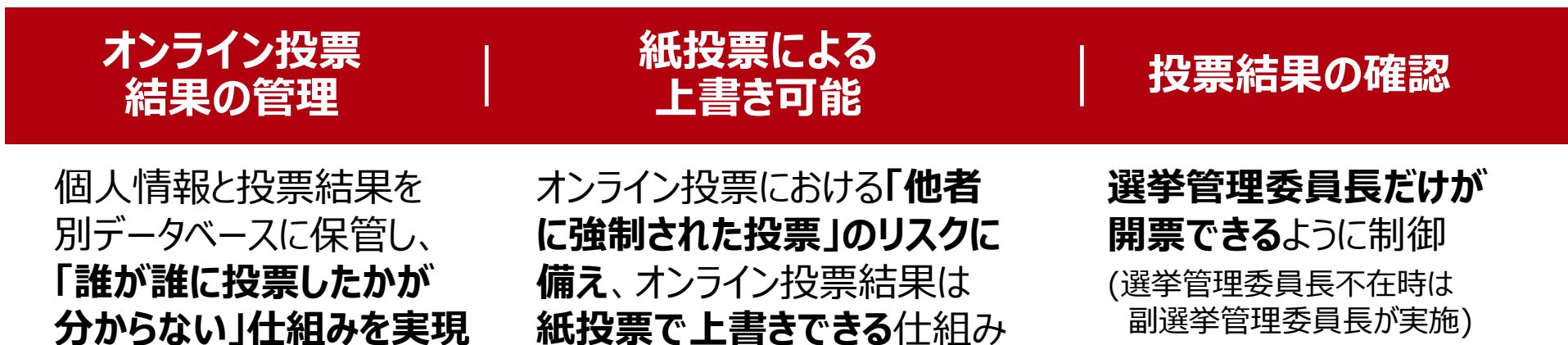
## 4 養父市サービスを共同利用するメリット

共同利用により、将来に向けたオンライン投票の導入も可能です。  
投票日における処理の都合から、オンライン投票は、期日前投票期間に限っています。

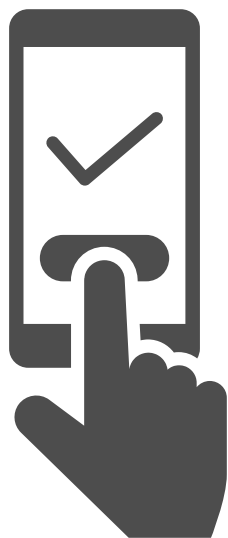
### 期日前投票の流れ



### 期日前投票のセキュリティ確保のイメージ



### 現時点での活用方法



公職選挙以外のイベントなどでの

**オンライン投票**



公職選挙の期日前投票に向けた

**宣誓情報の入力**



マイナンバーカードをかざすことで

**イベント参加の申込**



## 5 横展開に向けた呼びかけ

### マイキープラットフォーム

養父市のデータ連携基盤を通じてマイキープラットフォームに登録した場合、共同利用を行っているサービス間で、マイナンバーカードをカードリーダーにかざすだけで、認証を行うことができます。



マイキープラットフォーム

公的個人認証サービスの機能を活用し、インターネット接続系システムにて、マイナンバーカードを活用するプラットフォームです。

## 1. 利用上の制約事項

- ① 共同利用にあたり契約や支払方式、利用料は別途検討が必要となります。
- ② 共同利用にあたり発生するシステム改修や導入にかかる成果物の権利関係は別途整理が必要となります。
- ③ 共同利用にあたり責任範囲/役割分担等の検討が必要となります。
- ④ 共同利用を実現するためのシステム構成等は別途検討が必要となります。